

令和2年度 小規模保育園むすび 施設評価 苦情解決対応

小規模保育園むすびでは保育の質の向上を図る為に園長による園の自己評価を実施致しました。

結果を踏まえ今後もより良い保育を提供できるよう努力していきます。

評価をするにあたっては、以下のような基準で評価を行っています。

◎—よくできている ○—ほぼできている △—努力が必要

評価対象期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日 評価責任者 施設長 塩澤 玲子

◆園の理念

小分類	評価	評価の根拠・改善
保育理念・目標を正しく理解し、説明する職員集団である	○	昨年度に引き続き、個人の理解に差があった。今年度は職員会議等を通し全職員が理解を深め合うことを大切にしていきたいと考えていたが、実務の話し合いの時間が多くなり、深め合うところまで時間が取れなかった。わかりやすく伝わりやすい方法を検討し、理念の浸透をすすめたい。
園の保育方針・目標が保育を通し、保護者へ伝わっている	○	入園時のオリエンテーション等でご説明をさせていただき、入園後は保護者様へ送迎時や個人ノート等を使いお伝えしている。今後も保護者様との時間を大切に十分に話ができる環境を作っていきたい。

◆保育計画

小分類	評価	評価の根拠・改善
保育計画を作成し、見直しをもった保育が実現されている	○	保育計画はよく考え作成されている。日の振り返りなども個人・クラス内ではよくできるようになってきていると感じる。しかし、その共有を園全体として考えた時にまだ十分ではない。長期的な目を持ちながらも、現在の姿も大切にしたい保育を行っていききたい。
年間行事・年間計画の見直しをしている	◎	今年度は感染症予防から、予定していた行事を中止にしたり、また直前で内容の変更をしたりと当初の予定とは全く違ったものとなった。内容はまだまだ検討をしていきたいが、急な変更にもかかわらず、様々な意見から1つの行事を完成させていく様子は昨年度にはなかったものだと感じる。来年度は年度始めより感染症に留意した計画を立て、世の中の状態を考えながら臨機応変に対応できる集団でありたい。

◆人権尊重

小分類	評価	評価の根拠・改善
子どもの人権が尊重され、大切にされていると感じる	◎	子どもの声に耳を傾け、子どもの意思を尊重し、子どもからの発信で保育を考えていく努力をしていると感じる。まず、この歳児において、また小規模保育園として何を大切にすべきか？をさらに考えていきたい。

◆個人情報保護

小分類	評価	評価の根拠・改善
個人情報の取り扱いについて入園時に説明されている	◎	入園時のオリエンテーションにおいて、園たよりからHP等まで4項目を提示し各項目ごと同意をいただいている。行事等での撮影は禁止にしているがSNS上に掲載することについては遠慮いただくよう話をしている
業務上、知り得た子どもの情報に関する守秘義務について全職員で周知している	◎	採用時、また職員会議を通し、周知するよう徹底している

◆特別な支援を要する子どもへの対応

小分類	評価	評価の根拠・改善
特別な配慮が必要な場合の対応がされている	◎	保護者様と面談をさせていただき手立てを考えた。発達支援センターのカンファレンスで助言をいただき保育で配慮すべき部分を共有して関りに活かしている。

◆保育内容

小分類	評価	評価の根拠・改善
個々を大切に、気持ちを受け止めるような保育を心掛けている	○	気持ちを受け止め信頼関係を築こうという姿勢がとて多くみられた。 気持ちを汲むという事で、その後の子どもの様子に変化が現れることも子ども達から学んだ事である。個と集団というところで思い悩む場面も出てきているため、職員同士で話を重ねていきたい。
遊びを通して、保育者や友達との関わりが十分に持てるよう配慮されている	◎	クラスでの遊び、異年齢での遊び、遊びの選択を多く取り入れ、いろいろな友達や保育者との関わりが持てるよう工夫している。
遊びを通して人間関係が育つような配慮をしている	○	遊びをどう誘い、どこからどう見守るのか？また他児とのトラブルの経験をすることも大切と考え、どこまでを見守りどこから介入するのか？をよく考え保育をしている。
身近な自然や社会と関われるような配慮はあるか？	◎	公園によく出かけ、自分の園以外の子どもさんとも触れ合うことが多い。今年度は感染症予防から、公園に出かける事を懸念していた時期もあったが、子どもの健康充実も考えできるだけ外に出よう心掛けた。園庭だけでは得られない社会性の経験など、近隣の方々に声をかけてもらえ大変有難く思う。

◆保育環境

小分類	評価	評価の根拠・改善
園内外が清潔で気持ちよく過ごせる場所になっている	○	掃除が行き届かない箇所もあったり物が増え置き場に困ることが多くなっている。 気付いた保育者の方で片づけをしてくれていた。
年齢に応じた保育ができる環境、また落ち着いた雰囲気与生活できる環境や玩具がある。	○	クラスがオープンなことは多くの目が届き状況の把握がしやすいという利点はあるが、落ち着いた雰囲気を保ちづらいという意見も職員からあったため、環境設定についても話し合いをしていきたい。

◆保護者支援

小分類	評価	評価の根拠・改善
意見や要望などへの対応ができています	○	意見箱の設置、行事等が終わった後などにはアンケートを実施し、その都度ご意見をいただき対応している。
職員が子育て等、話しやすい雰囲気を作りとりをし、信頼関係を築き上げている	○	どの職員も丁寧に対応し、信頼関係を築こうとする姿勢がみられる。担任外の職員も積極的に連携をとっていけるようにしたい。

◆給食

小分類	評価	評価の根拠・改善
給食が楽しく食べられるよう工夫されている	◎	月に1度のお楽しみ給食、誕生日の時のケーキ等、子どもたちが食べる意欲を高められるよう配慮している。
食育を考え、子ども達が食に興味を持てるようにしている	○	調理員も保育室で子どもの様子を見ることを大切にしていたり、関わりを持つことで子ども達が食に興味を持ったりする様子がよくみられる。
アレルギー除去食への対応	◎	保護者様と連携をとり、アレルギーの把握をしている。除去食が可能な場合は調理と連携し、情報共有しながら献立の作成をする。
衛生管理の徹底	◎	衛生マニュアルに基づき徹底している。手洗い・白衣・マスク・靴の着用。 調理室内の衛生、掃除の徹底。

◆令和2年度苦情解決対応結果◆

保護者の皆さまから寄せられた苦情について、適切な対応によりその解決にあたります。苦情およびその解決については、個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、当ホームページに公表し、保育園の改善にあたります。

・近隣の方から夜間の駐車場の点滅ランプがまぶしいというお話

暗くなってから駐車場に入る際にポールが見えづらく設置したものであったが、謝罪をさせていただき、常時点滅はやめ、必要な場合に使用することとした。

・保護者様より他の子の衣類がカバンに入っていたとの苦情

子どもが自ら汚れ物入れに入れた衣類を、保育者が再確認しなかったことが原因であったため、帰りの支度の際には保育者が確認するよう徹底していく。